

あなたとJAをおすすめ情報誌

なかしべつ

2001
6月
No.318

肌寒い春の一日「伯爵まつり」の芋蒔きが行なわれました。



ほんのり汗ばんだ芋蒔き作業。



慎重に植えるオーナーの皆さん

「伯爵まつり」の
芋蒔き&
オーナー株植え
青年部調査・広報委員長
中本 信 幸

五月二十六日、肌寒い天候の中で畑作部会、商工会青年部と合同でモまきを行いました。数年前にお手伝いをして以来だったので、ほかの人の手慣れた作業についていくのが精一杯。寒かったはずの体も少し汗をかく程度になりました。

午後からはオーナー株の方のイモ植えの案内をしましたが、中には根室から来ている人もおり、この祭りへの感心の高さを実感しました。また、やわらかい土の上を歩くのは、少し腰にきました。余談ですが、圃場に置いてすぐ農協青年部で周辺のゴミ拾いをしたんですが、空きカン、コンビニ弁当の容器、あやしい…など。みなさんも、車からのゴミのポイ捨てはしないようにしましょう！



慣れない作業に悪戦苦闘



家族そろって芋植え体験

収穫の日が早くこないかな。

Jrホルスタインクラブ芋植え体験

5月26日、午前11時より「伯爵まつり」会場の南中圃場で芋植え体験を行いました。

当日は、くもり空で少し肌寒い中、種イモを1つひとつ丁寧に植え、やさしく土をかぶせました。

順調にイモが育つことを願いつつ、収穫の日が早くこないかな～。



間を置いて丁寧に植え直す

地域交流の畜牛品評会開催される。



開陽地区のみなさん

各地区の畜牛品評会が五月三十日、第二俣落地区を皮切りに五地区で開催されました。
地区品評会は、乳牛改良、地域の牛まつりとして、農繁期前の地域交流、親睦を深める場としてゲーム、アトラクションなど焼肉を囲んで交流会が行なわれました。
各地区品評会上位入賞牛は次の通りです。

●開陽ホルスタインベビーコンテスト

各部1等賞

開催日 6月3日 出品総頭数11頭
審査員 佐藤 雅之氏

部	名	号	出品者	賞
1	コムスター セルティック ピカソ		斉 須 清 志	JRC
2	タイソン メイト スター		井 上 直 人	JC

●第31回 武佐地区畜牛品評会

各部1等賞

開催日 6月2日 出品総頭数25頭
審査員 中川 将氏

部	名	号	出品者	賞
1	シュー プレリユード ルドルフ		舟 橋 信 一	
2	85オズボン アシリー		真 野 一 美	
3	エルム ゴールデン リーダー		工 藤 賢 司	
4	レディ アライアンス ルドルフ テン ET		工 藤 賢 司	JRC
5	スカイラーク エアロライン ピアス		舟 橋 信 一	JC

●第31回 俣橋地区畜牛品評会

各部1等賞

開催日 6月1日 出品総頭数35頭
審査員 ジェネティクス北海道 吉田 潤嗣氏

部	名	号	出品者	賞
1	アースイースト ストーム ラデュック		佐々木 昭 雄	
2	ハッピーランド ソーニマデルモア クリスタン		福 嶋 信 博	
3	リステル CH ミラン ET		中 川 将	
4	アースイースト ゴールド チャリティー		佐々木 昭 雄	JC
5	ハッピーウッド ラス エース リーダー		福 嶋 寿 顕	
6	アースイースト ビューティー ダイヤフタゴ		佐々木 昭 雄	
7	アースイースト アスター ネット ゴールド		佐々木 昭 雄	SC

●第33回 第二俣落地区畜牛品評会

各部1等賞

開催日 5月30日 出品総頭数22頭
審査員 佐藤 洋之氏

部	名	号	出品者	賞
1	サニーデール アシリー ガール		弾正原 正	
2	ティーエム フラワー プロGRESS ET		富 沢 貢	JC
3	サイドバレー シーマーク セレナード		横 田 千 秋	JRC
4	フレードンバレー スカイチーフ モード ET		横 田 千 秋	
5	リバービレッジ プリン レクサーナイト		川 村 尊 之	

●第31回 中標津地区畜牛品評会

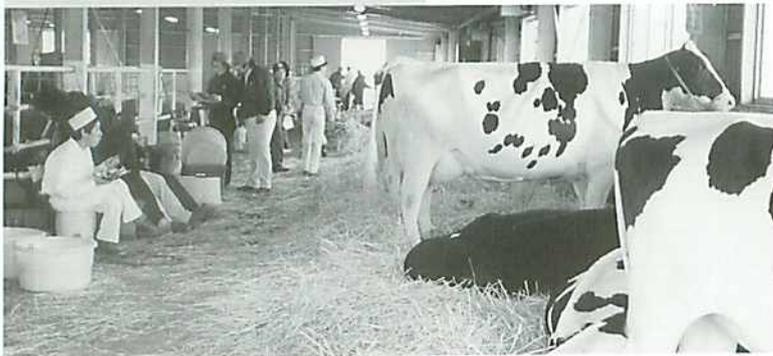
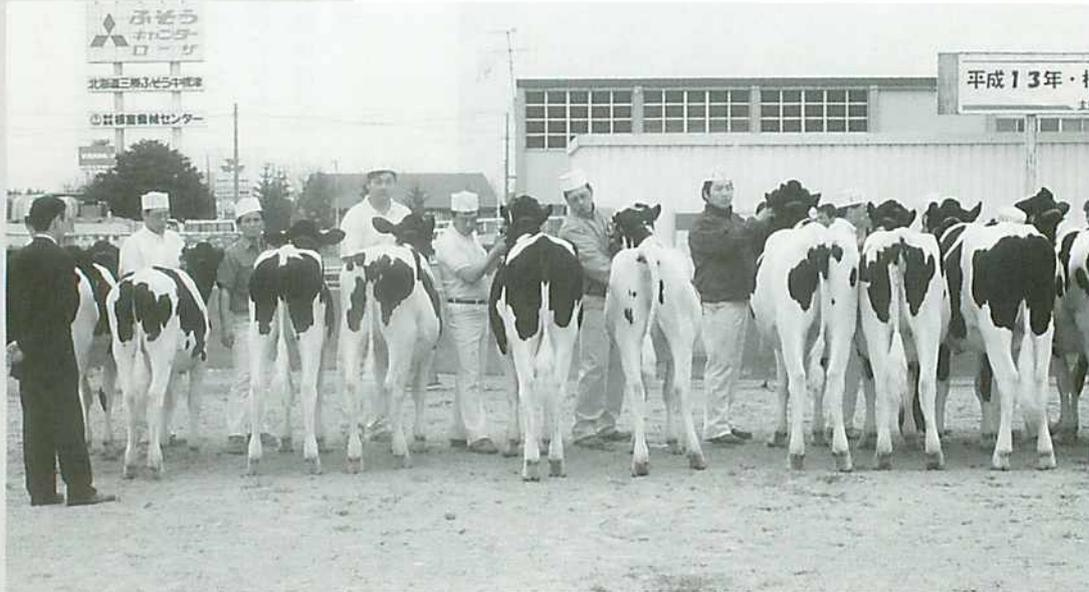
各部1等賞

開催日 6月3日 出品総頭数26頭
審査員 ジェスティクス北海道 吉田 潤嗣氏

部	名	号	出品者	賞
1	エクセルシア ビューティ カレン		久 保 剛	
2	エクセルシア ウェイド エコー		久 保 剛	
3	エクセルシア ウェイド デビー		久 保 剛	
4	ガラント デリーズ エルトン		佐 藤 洋 之	JRC
5	エクセルシア PV パッション		久 保 剛	JC

根室管内ブラック アンドホワイトショウ

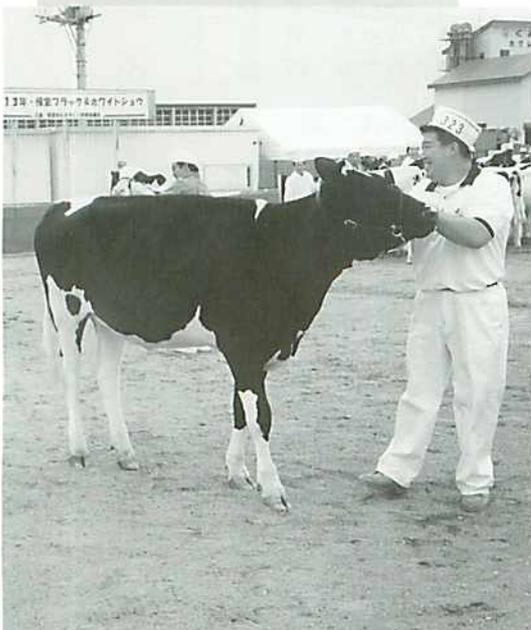
乳牛の改良の成果と優美さを競う。



乳牛の優美さと改良の成果を競う根室ホルスタイン改良協議会（弾正原正会長）主催による、平成十三年根室ブラックアンドホワイトショウが、五月十九日ホクレン根室地区家畜市場において開催され、管内各同志会より九十七頭が出品されました。

審査員には中標津乳牛改良同志会々長・久保剛氏が当たり、ジュニアクラスからチャンピオン決定まで、スピーディかつ的確な審査が行なわれました。

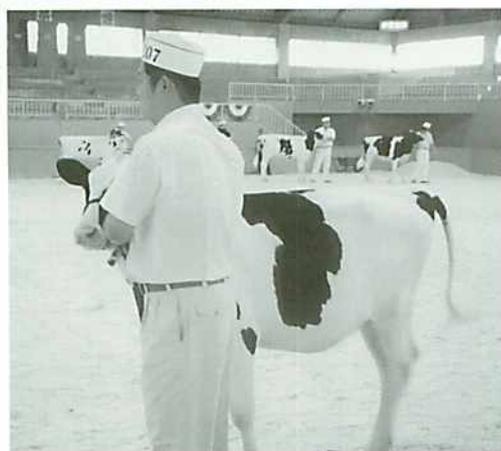
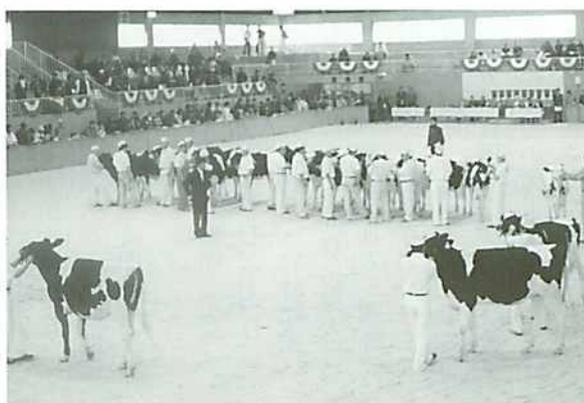
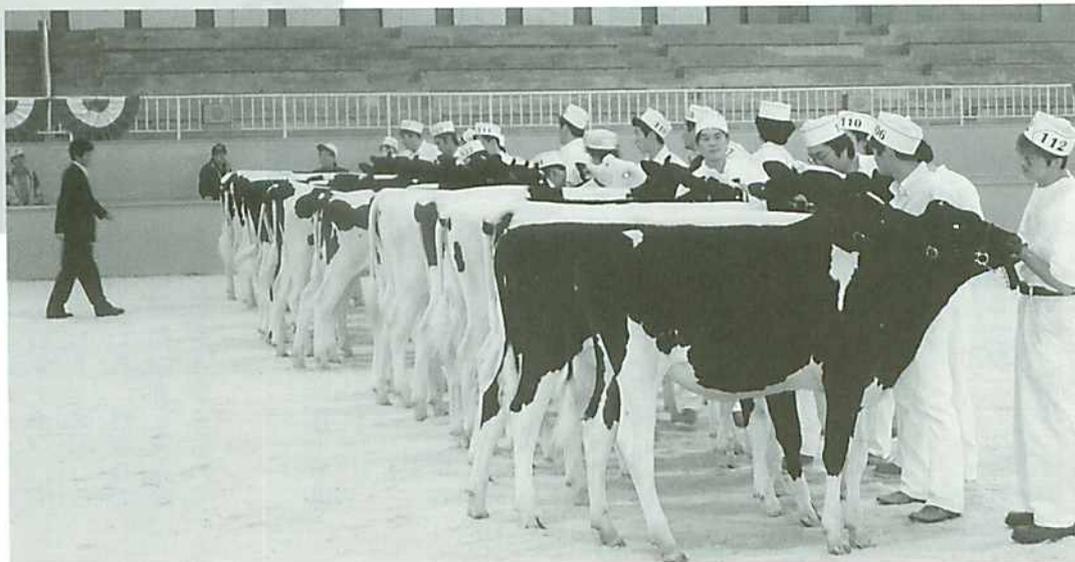
中標津乳牛改良同志会からも十八頭が出品され、改良の成果を競うと共に、前夜祭、共進会を通じ各会員同志の情報交換、交流の場としても有意義に行なわれました。



JA中標津出品牛上位入賞牛(上位3位)

1部	3位	ハビイースト	テンプレスト	ママ	ET	福村	稔
2部	2位	リステル	CH	ミラン	ET	中川	将
3部	3位	ガラント	デリーズ	エルトン		佐藤	洋之
4部	1位	アースイースト	ゴールド	チャリティ		佐々木	昭雄
6部	1位	ハッピーウッド	ラス	エース	リーダー	福嶋	寿顕
			(B, U)				
7部	2位	サニーデール	エアロ	スター	ジェー	弾正原	正
9部	3位	ハッピーランド	アンソニー	ミツキー	スギ	福嶋	信博
			(B, U, B, P)				
			[ベストアダー	チャンピオン受賞]			
11部	3位	サニーデール	スターダム	マスター		弾正原	正
			注(B, U=ベストアダー、	B, P=ベストプロダクション)			

2001北海道ブラックアンドホワイトショウ



二〇〇一北海道ブラックアンドホワイトショウが五月二十七日、早来町北海道ホルスタイン共進会場にて行なわれました。

全道はもとより府県からの参加もあり、中標津乳牛改良同志会々員も五人、六頭の出品があり、佐々木昭雄氏出品牛が一等一席になるなど、中標津ホルスタインをアピールしてまいりました。

審査員には、帯広市酪農家の野原幸治氏があたりました。

また、来年の審査員には中標津乳牛改良同志会々長・久保剛氏が投票で選ばれましたので、報告致します。

中標津ホルスタインを全道にアピール。

2001北海道B & Wショウ出品順位名簿(中標津町農協分)

1部	1等7席	エクセルシア	ウエイド	エコー	久保	剛
1部	2等賞	ハビイースト	テンブレスト	マムET	福村	稔
2部	2等賞	リステル	HC	ミラン	中川	将
3部	2等賞	アースイースト	アスター	ネッド	クレスト	佐々木昭雄
4部	1等1席	アースイースト	ゴールド	チャリティー		佐々木昭雄
7部	1等2席	サニーデール	エアロ	スター	ジェー	弾正原 正

厳しい労働環境の酪農家

酪農家の労働時間は各種調査・統計により発表されており、中標津町農協においてのより確固たる労働実態を把握するため、組合員のご協力により労働時間調査を実施致しました。その結果を考察を含めて報告致します。

一、調査の概要

(一) 調査期間・平成十二年四月～平成十三年三月までの三百六十五日

(二) 調査戸数・十七戸

(三) 飼養頭数(十七戸平均)・経産牛六十九頭、未経産牛四十六頭

(四) 飼養管理形態・繋留方式十戸、フリーストール+パーラー方式七戸

二、労働時間の調査方法

○酪農家の作業内容を十五項目に分類し、毎日記帳していただいた。

○調査の対象者は経営主、婦人、後継者、実習生など。また、労働時間として共同作業は含むがコントラクター、ヘルパーなどに委託している部分は除外した。

三、労働実態の概要

(一) 酪農従事者数(表一)

○一戸あたりの飼養頭数は年々増加傾向にあるが、経産牛頭数が百頭以上となると平均労働従事者数も四・七人とも多い。

○ほとんどの農家が、家族労働力を総動員して営農しているのが現実の姿である。

(二) 家族総労働時間(表二)

○年間一戸あたり総労働時間は平均で八千七百時間であり、「北海道農林水産統計年報」(平成十二年牛乳生産費調査七千二百十九時間)を大きく上回る結果であった。

○経産牛頭数七十頭以上の農家は、フリーストール+パーラー体系などにより飼養管理(特に搾乳作業)の合理化、共同化や作業委託などにより、一頭当たりの労働時間は短縮されているが、年間八千八百～八千九百時間の労働となっている。

○フリーストール+パーラー体系への移行には多大な投資が必要であるが、このため従来の繋留方式で経産牛五十～七十頭を飼養している農家群が最も多大な労働時間となり、九千九百九十三時間にもなった。

(三) 経営主と婦人の労働時間(表三)

○経営主は毎日休みなし(土、日、祭日なし)で、毎日八・六時間働いていることになる。同様に婦人は、家事・育児の他に毎日六・四時間働いていることになる。

○他産業が週休二日、年間二千時間という労働目標のなかで、酪農家は非常に厳しい労働環境下にあることが再確認された。

○乳価低迷の中、飼養頭数規模を拡大し、所得の確保に努力しているが家族労働の負担も余儀なくされているのが実態である。

この調査結果は今後の中央要請、系統運動に生かし、生産者が実態にあった評価をいただける様にして参りたいと考えております。また、この調査は今年度も二十戸の組合員にご協力をお願いしております。

ます。昨年度協力していただいた組合員、また、今年度協力していただく組合員に心より感謝申し上げます。更に組合員の皆様には、日々の営農におけるご努力に敬意を表します。

表1 経産牛頭数別従事者数

経産牛頭数(頭)	50頭以下	50～70頭	70～100頭	100頭以上
平均従事者数	2.4人	3.5人	3.0人	4.7人

表2 家族総労働時間

経産牛頭数	搾乳作業 衛生管理	飼料給与・ 牛管理関係	敷料・糞尿 処理・管理	自給飼料 関係	その他	年間労働 時間合計
平均	2,885	2,311	1,151	424	1,246	8,017
50頭以下	2,163	1,673	1,087	397	668	5,988
50頭～70頭	3,152	3,036	1,107	418	1,480	9,193
70頭～100頭	3,566	1,996	1,214	408	1,693	8,877
100頭以上	2,871	2,243	1,616	494	964	8,188

表3 経営主と婦人の労働時間

	搾乳作業 衛生管理	飼料給与・ 牛管理関係	敷料・糞尿 処理・管理	自給飼料 関係	その他	年間労働 時間合計
経営主	886	804	496	298	651	3,135
婦人	1,213	506	239	52	316	2,326

営農技術

雑草駆除対策

北根室地区農業改良普及センター

牧草地に雑草がはえることによるデメリットは収量の低下、栄養価の低下、嗜好性の低下などです。良質の粗飼料生産を行なうためには雑草駆除対策が必要です。

牧草地に見られる主な雑草

① 地下茎イネ科雑草

シバムギ、リードキヤナリグラス、ケンタッキーブルーグラスなど。これらの地下茎雑草は根からも広がっていくため、一度、牧草地に侵入すると広範囲に広がります。駆除の方法は、牧草の生育期間中は困難であるため、牧草地の更新時に除草剤処理を行ないます。牧草地の更新時の除草剤は表一のとおりです。

これらの除草剤の使い方は、耕起前に除草剤処理（除草剤が根まで十分効くことを考えて除草剤散布後、十五日以降に耕起します）を行なう方法と耕起、整地後、雑草がある程度生育させて除草剤処理を行なうは種前除草剤処理があります。耕起前の除草剤処理と耕起、整地後の除草剤処理を組み合わせを行なった方が、より効果的です。

ラウンドアップでギシギシ類を枯らせる場合は、葉量を五百から七百グラム／一〇アとします。

② ギシギシ

ギシギシは非常に強い繁殖能力を持っています。一株当たりの種子数は約一万个にもなります。また、根を切断しても表層五センチ程度の深さから再生することもできます。除草剤

で駆除しても、枯死した後が裸地になるので、株が小さいうちに駆除することが必要です。表二にギシギシ類の除草剤を示しました。除草剤の散布のタイミングは、ギシギシの葉が三から四葉になり、一番大きな葉が子供の手の大きいくらいになったころです。

アージランは混播草地向きです。採草、放牧利用直後の散布は避けま

す。散布後の七日間は採草、放牧は行なえません。ハーモニーは単播草地向きです。クローバに対する薬害が著しいので注意が必要です。散布後二十一日間は採草、放牧は避けま

飛散したり、流失によって有用植物に薬害が生ずることのないように、十分に注意が必要です。また、散布に用いた器具は、使用后、出来るだけ早く消石灰などの専用の洗浄剤でよく洗浄し、他の用途に使用する場合に薬害の原因にならないように注意しましょう。

表1

薬剤名	薬量ml/10a	水量ℓ/10a	散布時期
ラウンドアップ	250~500	50~100	耕起前15日
タッチダウン	400~600	100	耕起前15日

※平成13年 農作物病害虫防除基準除草剤使用基準
注) ラウンドアップは、は種前雑草処理の場合、泥炭土での使用は避ける。

表2

薬剤名	利用タイプ	散布時期	10aあたり使用量 (水100ℓに対して)
アージラン	混播草地向き	春、秋処理	新播草地 (秋) 200~300ml 経年草地 (春) 200~300ml (秋) 300~400ml
ハーモニー	単播草地向き	夏、秋処理	経年草地 3ℓ

※平成13年 農作物病害虫防除基準除草剤使用基準

管内の各酪農施設を視察、研修。

五月二十五日、別海町、中標津町、標津町の施設を中司副組合長、上村営農委員長、長正路理事、瀧ヶ平監事他職員十人の計十四人で視察、研修を行なってまいりました。

別海町酪農研修牧場

農外からの酪農新規就農者を受入れ、基本的知識・実践的技術を身につけて新規就農してもらうことを目的として設立されました。研修牧場はスタンション・パイプライン式の第一牛舎（六十頭ベッド）、フリーストール・ミルキングパーラーの第二牛舎（百二十頭ベッド）が設置しており、実習が行なわれています。実習生対象者は四十歳までの妻帯者であり、就農希望者はまず三、四泊の体験実習後に面接を行ない、実習生に認定されます。以前は独身者も対象としていましたが、就農を問題なく行なうため今は中止しています。別海高校や開発職員などの短期体験実習も受け入れています。実習生の待遇としては、給与が一人月十三万円で夫婦で二十六万円となるが、社会保険料等控除で二十三万円となっており、また、就農支援資金の貸付を行ない、実習中は貯金して就農時のリース料などで使うように指導しています。就農状況としては、平成十年十組、平成十一年三組、平成十二年五組、平成十三年三組となっています。平成十三年の一組については、計根別農協管内に入植しました。研修は基本的な部分を研修するので入植後の様々なトラブルは農協や普及センターが対処しています。

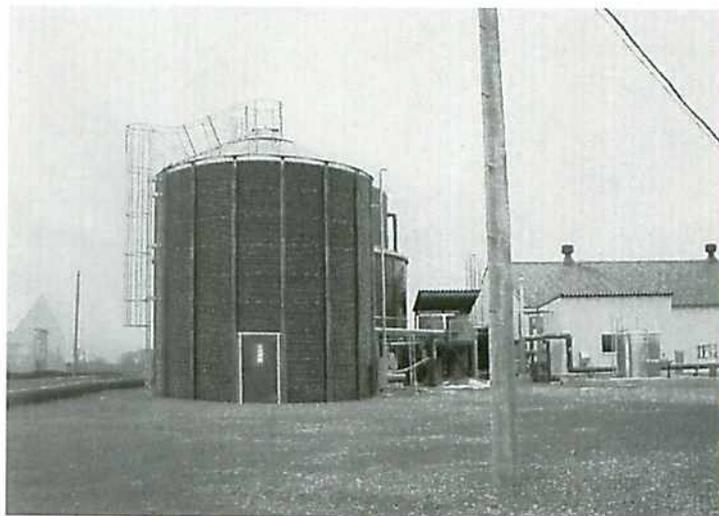
研修牧場の運営としては、施設は町有となっており第一牛舎は事業で行ない、第二牛舎は借入を行なっています。職員は四人であり出資農協からの出向です。牧場収支は△四千五百万円であり、町と出資農協で負担しています。

積雪寒冷地における環境・資源循環プロジェクト

北海道開発局開発土木研究所が主体となった、バイオガスプラント研究試験施設であり、酪農家の糞尿・水産系残滓をメタン発酵させて液肥（有機肥料）と電力・温水に処理しています。売電については、法整備が進んでいないので施設内循環させています。温水については、試験温室や堆肥発酵施設に利用し、生成した液肥は試験圃場や利用農家の農地に還元される予定。受入施設ではスラリー状の糞尿が必要であり、三日分の容量があります。受入施設に投入後はポンプ送出して殺菌後にメタン発酵槽に送られます。発酵後ガスは脱硫装置にかけられ発電機・ボイラーの燃料となり、発酵消化液は貯留槽に溜められ圃場に散布されます。バイオガスプラントプロジェクトは、別海町と湧別町に建設されており、各種試験が行なわれています。別海町のプロジェクト建設費用は約十億円。

別海町プレス式固液分離機

平成九年公社事業による、八十頭スタンション・パイプライン式牛舎、平成十二年に固液分離機（ウエビープレス）を導入しました。敷料混入でも、牝牛型プレスの噛み合わせ圧縮により液体は地下タンク、固体はバークリーナーにより堆肥盤に送られます。この牧場のタイプは一日処理量四十八、六十頭であり、地下タンクは全体で二千三百㎡、本体で一千七百㎡です。建物内に設置されていますが、建物については事業で建設したので、本来は屋外設置でも問題はないと話がありました。機械本体価格



メタン発酵槽

は七百万円、プレス機械であるので故障が少なく、耐用年数は長いと説明がありました。

道立根釧農業試験場

農試研修館で搾乳ロボット及びバイオガスプラントの現状と留意点について講義が行なわれました。

(一) 搾乳ロボットの現状と導入の留意点

(説明・酪農施設科 堂腰顕研究員)

国内は四十戸（内道内二十戸、根室管内四戸）が導入されており、ヨーロップではオランダを中心に一千戸が導入されています。搾乳回数が当初三回搾乳理論により乳量増加が期待されていましたが、様々な調査で現在は二・三、二・五回搾乳と分かかってきており、統計で七割くらいの乳量増加となっています。搾乳牛に必要なことは、①乳房の高さ三十センチ以上・後ろ二本乳頭がくっついていない牛、②肢蹄の健康な牛③ミルクの流出速度が速い牛で、立ち上げ前にはこの牛をそろえなければなりません。また、施設では根室管内では特に、ロボットの凍結防止が

2度目の総会を迎えて

組合長談話



中標津町農協組合長 高橋 勝義



平成十三年度もすでに二カ月余りが過ぎ、当地にも桜前線と共に、草木も日増しに緑の濃さが深まり、農作業も本格的に始まる季節を迎えています。

厳しい寒さの冬が過ぎ、しばらく天候不順が続くなど、不安定な年と

必要であり暖房が必要です。
課題としては、主として①異常乳の確実な分離方法が必要ですが、現在では機能がついていません。
②牛を見る回数が減るので、牛の健康状態を見るモニタリングシステムの開発が必要。③牛が分散して採食するので、飼槽面積を減らして、四ローの検討が必要。④放牧利用する場合は、どのようにロボットまで呼ぶか。⑤細菌数としてはヨーロップでも従来より高いが、技術が進んで徐々に減少してはいけません。日本ではデータが少ないので、原因が機械にあるのか飼養管理にあるのか分からない状態であると説明がありました。農試にもロボットが導入されるが、平成十五年春です。

(二)北海道におけるバイオガスプラントの現状と留意点
(説明・酪農施設科 木村義彰研究員)

道内でも各地でプラントが建設されていますが、酪農学園大学・町村牧場の施設はコマージュプラ

ントであり、価格としては普通プラントで五千〜六千
万円との説明がありました。プラントを計画するときの留意事項としては簡単に飛びつかず、導入に対する明確な目的意識(戦略的目的)を持つ必要があります。また、メンテナンスは自分でも修理可能な部分を持つようにし、できる限り、地球温暖化を防ぐために密閉型の貯留槽を作ることが必要。売電についてはヨーロップでは進んでいるが、日本はまだ法整備がすすんでおらず、考え方としても風力・ソーラーが主であることから様子を見て、とりあえず地下水や河川を汚さない観点を持った方が良く、説明がありました。費用対効果については現在工業試験場と調査中であり、平成十五年までは明確に答えられない状態らしいですが、あえていえば、簡単ではないとのこと。

ロータリーミルクングパーラー

平成十二年公社牧場設置事業、フリーストール百

の予想もありますが、せめて収穫時期、作物の成長時期には安定した天候であってほしいと願っている今日この頃であります。

さて、私共の農協も第五十四回通常総会を控え、地区別懇談会を終えたところであります。

十二年度の事業報告と決算内容、十三年度の事業計画と予算案を中心に組合員の皆様に説明し、いろいろな意見をいただいたところであります。

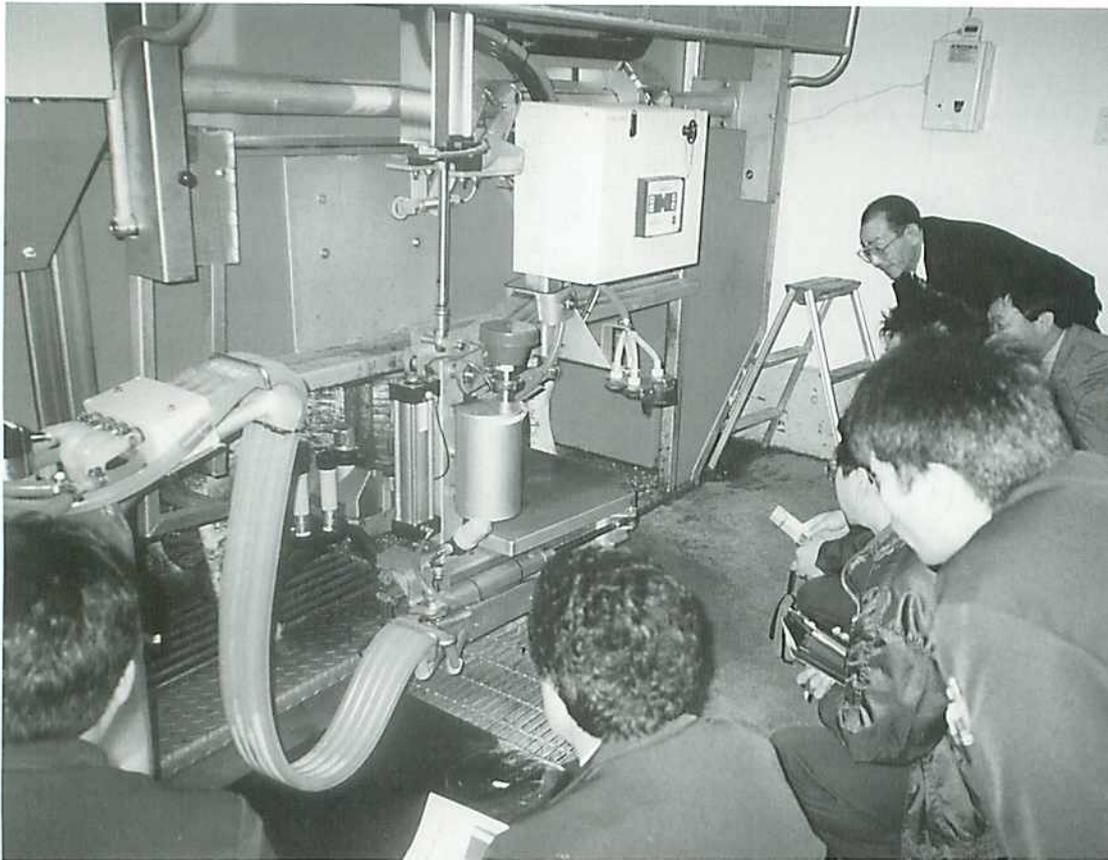
日本経済、政治の不安定な中に、農業政策、各種対策に於いても今後展開が予想されますが、私共食糧主

七十ベッド・十八頭ロータリーミルクングパーラー(ヘリンボーン式)、バルククーラー一万頭。糞尿は地下貯留槽二千五百㎡であり、二十二スラリータンカーで散布しています。現在飼養頭数百頭超で搾乳時間は一時間三十分。パーラー費用は三千五百万円で洗剤が従来のパーラーの半分で済みます。搾乳管理システム(メタトロン)が各搾乳ボックスに装備されており、一頭ずつの乳量データを感じてコンピュータ入力し、個体管理を行なうことができます。牛がゲートから搾乳ボックスに入るときは、制御柵で押されて収まるようになっており、牛が前について歩く習性があるので、めったに止まらない。作業場は特殊樹脂できており、二人で搾乳作業を行なっています。現在待機場には人を置いておらず、牛は自動的に搾乳ボックスに入るが、立上げ時には慣れるまでの二週間が勝負。パーラーを二周する牛はそれほどいません。

産地として、右往左往することなく、日々営農活動が出来ます様、注視していき、時には要請運動も必要に応じて対応する思いであります。

農協事業もいろいろな変化、状況に的確な判断と対応を求められます。過日、就任しました中林忠雄理事とともに、皆様の付託に應えるための取り組みをしていく覚悟ですので、今後共、ご理解、ご支援をお願い申し上げます。あたって、ケガ、事故などなく生産活動が出来ます様お祈り申し上げます。日々のお力添えに感謝をいたし、思いの一端といたします。

バイオガス電力は建設コスト など採算性が課題。



酪農学園の搾乳ロボット、搾乳作業を真剣に観察

農業施設の先進地視察研修報告 パート② 酪農学園・町村牧場編



酪農学園バイオガスの説明を聞いています



酪農学園牛舎全景

二日目はホテルを朝九時に出発し、江別市文京台の学校法人酪農学園へと向かいました。

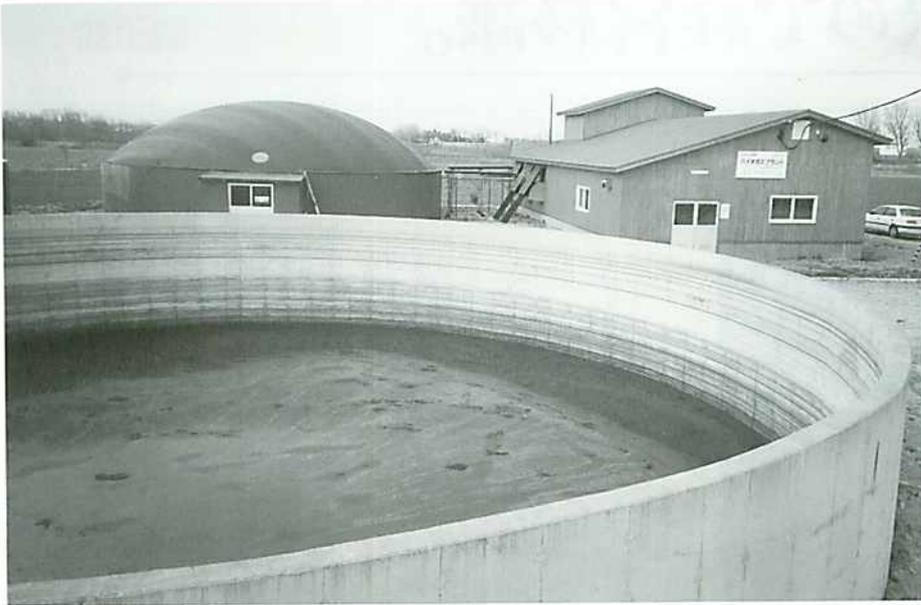
ここでは、平成十二年十一月に完成したと言うハイテク・リサーチ・センター事業によるインテリジェント牛舎と命名された施設を視察。

広い敷地内にはフリーストール牛舎、ミルクングバーラー、自動搾乳システム（搾乳ロボット）、乳牛糞尿循環研究センター（バイオガスプラント）、育成牛舎、哺育牛舎、バンガーサイロ、飼料調整室、酪農機械試験・整備センターが配置されていました。

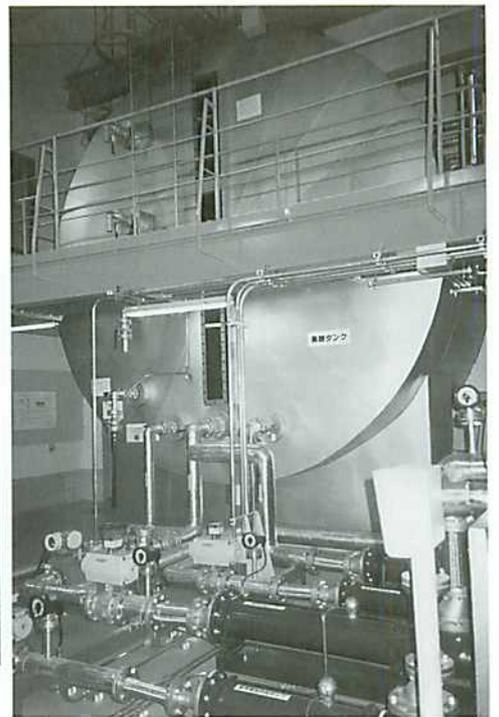
フリーストール牛舎は木造トラス造りで一四三九・六㎡、搾乳牛六十頭（二群）、乾乳牛十頭（二群）、精密実験牛床十二（飼槽重量モニター付き）で全牛個体識別装置が装着されており、健康な搾乳牛及び乾乳牛の栄養、生理、繁殖、管理、行動などの研究と教育、故障牛、病牛の臨床研究ならびに飼料・栄養・行動の精密研究が行なわれていました。

ミルクングバーラーはヘリンボーン十頭単列、ラビットエグジット、トライレベル、乳量・乳質自動監視記録ができ、アイスビルダーが設置されていました。

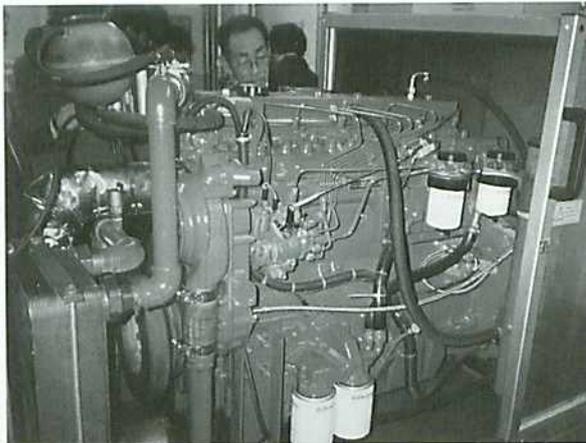
自動搾乳システム牛舎は、リレー社のアストロノート搾乳ロボットが設置され、ロボットを効率よく利用するためのシステムと飼槽、牛床な



酪農学園バイオガスシステムの発酵タンク



町村牧場バイオガスシステム



町村牧場バイオガスエンジン発動機



第二次発酵槽、ドームの中をのぞくと、ブクブクとガスが出るのがわかる。

どの設置、装置の条件や牛群の行動などが研究されており、現在個体識別装置を装着した二十頭ほどが、二台の監視カメラで観察されています。

乳牛糞尿循環研究センター（バイオガスシステム）は、学園内の全牛舎から排出される糞尿や敷料をバイオガスプラントで嫌気発酵させ、液体有機肥料の有効性や発電機効率など、物質とエネルギーの循環を研究していました。ここでは、(株)北海道オリオンのバイオガスシステムが導入され、堆肥の発酵で出来たガスにより、百割ガスを燃料とするガスエンジン発動機と、九〇割のガスと一〇割の灯油のエンジン発動機二機が動き、電気を発電していました。電気は一日約四百、発電できるとの事で、まだ北電へ電気を売るところまでは行っていないと話しております。ちなみにこの施設の事業費は約二億円との事です。

酪農学園をあとにし、昼食後、最終研修地であります江別市の町村牧場へと向かいました。

町村牧場での視察は平成十二年三月に完成したコーンズバイオガスシステムで、この牧場から出された糞尿を流入槽から一次発酵槽に入れ、ここで攪拌と加温兼用のアジテータに投入され原糞尿は、一定の温度を保ちながらゆっくりと攪拌され、発

生したバイオガスはガスドームを経由し、ガスホルターに貯められます。一次発酵槽で発酵の進んだスラリーは二次発酵槽に移され、さらに熟成させたり濃度調整などに利用されています。二次発酵槽のドームを覗くと、中の原料尿からブクブクと発酵されたガスが出るのが見え、ゴム製で出来ているドームがガスによりふくらんでいました。ここでもメタンガスを燃料としてエンジン発動機を回し、発電（六十五キロワット）を行っていました。また、エンジンの排熱を利用して得られる温水は、発酵槽の加温に利用されています。電気については、牧場で利用された他の余剰電力は約二円で北電に売る計画との事（現在電気は二十円で北電から購入）。この施設の事業費は、約一億三千万円ほどだそうです。

ここで予定されていた視察の全日程が終了しましたが、酪農家から搾乳の時間を開放する、多頭化の時代に現われた少数利潤化を目指す搾乳ロボットや、クリーンで環境にやさしい糞尿処理技術の資源循環型農業をめざしたバイオガスシステムなど、ハイテク時代に向けた農業分野についてまだまだ完全に確立はされていないものの、今回の研修は大変参考になりました。今後の営農指導に向け生かして行きたいと思えます。

円満な取り決めで経営移譲。

家族協定 調印式

第二十二回家族協定調印式（中標津町農業委員会主催）が五月二十一日、中標津町役場会議室で開催され、経営移譲を受けた六組の家族（一家族欠席）が、農業委員、関係機関が立ち合う中、農業継承者が将来にわたって農業経営に精進できるように、家族間で経営の全権を移譲することについての円満な取り決めがなされました。

調印式を行なった方々。

- 福嶋 信一さん
- 高橋 敏夫さん
- 板橋 松寿さん
- 正城 純一さん
- 武田 勇さん
- 小林佐枝子さん



福嶋さん



板橋さん



高橋さん



武田さん



正城さん

【家庭菜園】

シリーズ(その①)

北根室地区農業改良普及センター

トマトの定植

栽培のポイント

- ①日当たり・排水性・風通しの良い場所に植えます
- ②肥料は基肥半分、追肥半分程度、または有機質肥料を利用する。
- ③石灰や水分不足で、尻腐症が発生するので事前に土壤改良する
- ④多肥、過湿条件で病害が多発しやすいので、予防的に防除する

(1)畑の準備 (事前に土壤のPHとECを測定し土壤を改良する)

石灰と堆肥を事前に散布して耕起し、肥料を施用し混和・整地します。

(2)作型・(品種)

ハウス雨よけ夏秋どり・(ハウス桃太郎)

(3)施肥料(1㎡当たり)の目安

*石灰(炭カル)150g前後(土壤PH6.5に調整) *堆肥2kg *化成肥料(S744)142g *追肥 樹勢を見ながら、追肥する場合は各果房肥大始ごとに硫安20g

(4)植え付け時期・方法

6月上旬に畝幅90~100cm、株間40~45cm定植4~5日前にマルチ(グリーン)をする。

第1果房開花苗を畝の外側に向けて植える。芽かきをして1本仕立てで誘引。

ホルモン処理は1房3ヶ開花した時処理し、2度かけしない。

はじめに 新企画として、6月から9月の毎月、家庭菜園の情報を提供します。最近では農業者以外の方々も「安らぎ」や「癒し」の場として、盛んに普及しています。農家の皆さんも、この機会に、第4の戦略的作物導入の前段として技術的な見直しをしてはいかがでしょうか。

ミニトマトの定植

栽培のポイント：トマトに準ずる

(1)畑の準備 (事前に土壤のPHとECを測定し土壤を改良する)

石灰と堆肥を事前に散布して耕起し、肥料を施用し混和・整地します。

(2)作型・(品種)

ハウス雨よけ夏秋どり・(キャロル7、ココ、ペペ)

(3)施肥量(1㎡当たり)の目安

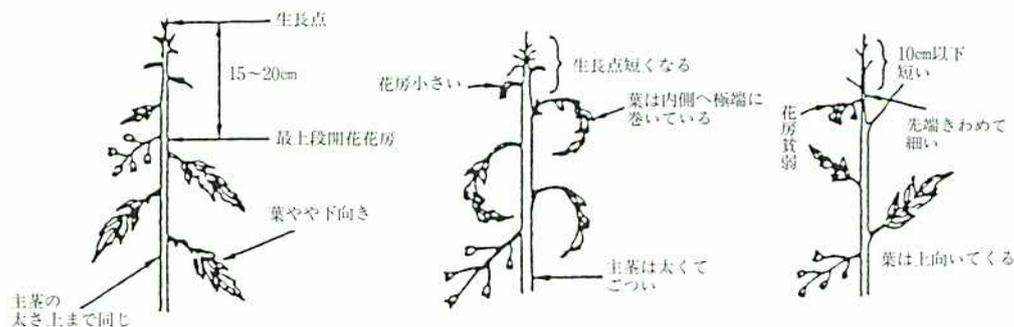
*石灰(炭カル)150g前後(PH6.5に調整) *堆肥2kg *化成肥料(S744)214g *追肥 樹勢を見ながら追肥する場合は各果房開花期ごとに硫安10g

(4)植え付け時期・方法

6月上旬に畝幅100cm・株間40cm 定植4~5日前にマルチ(グリーン)をする。

第1果房開花苗を畝の外側に向けて植える。果実の成熟後期に過湿条件になると裂果が多くなるので、かん水管理に注意する。

芽かきをして1本仕立てで誘引。



適当な生育

栄養過多(N成分が多い)

栄養不良

図 草勢から見た生育診断法

酪対武佐・開陽支部合同カイヨウ研修

あいにくの天気でしたが、潮干狩りにアサリ汁、大満足でした。



ボクもいっぱい採るよ〜！

五月二十六日土曜日、酪対開陽支部、武佐支部合同で、潮干狩が行なわれました。曇天の、いつ降り出してもおかしくない天気でしたが、七十人を超える参加があり、バスで春国岱へ行きました。

現地へ近くなるにつれて、曇天↓小雨↓本降りと移り変わる天候に、重たい表情でしたが、幸い春国岱では降っておらず、表情も一変しました。

例年よりも、少々小粒のアサリでしたが、山のようにバケツに積み、大満足の様子でした。カレイ釣りを楽しんだ方もおりました。

その後、前もって砂出しをしていたいただいた十五誌のアサリで作ったアサリ汁を囲んでの昼食会。その頃には、雨は降り出してしまいました。おいしいアサリ汁に会話も弾み大満足のようでした。



降りだした雨も「はねかえす」
おいしいアサリ汁はいががでずか



いや〜大漁、大漁！釣果は××枚でした

共計でん粉4月末販売状況

平成12年産共計でん粉は4月末仮配累計一袋当り、1,024円（前年同期758円）と前年を上廻る早い販売状況となっています。

販売状況は、共計数量の52.4%（前年同期40.9%）と販売進度は11.5%進んでいます。

でん粉市況

単位：円/袋(25kg)

馬鈴しょでん粉 (産地倉渡し)	2,250(2,375)~3,125(3,125)
馬鈴しょでん粉 (東京倉渡し)	2,475(2,575)~3,450(3,450)
輸入化工でん粉 (東京倉渡し)	1,625 ~1,875
コーンスターチ	1,740(1,750)~

() は前年同期

お歌と踊りが大好き！

武佐地区 中塚広文・ひふみさん夫妻 長女 実咲季ちゃん(二歳八カ月)



今月の人気者は、茶目っ気たっぷりの子。武佐地区・中塚広文さん宅の長女・実咲季ちゃんです。

寝起きで超ご機嫌だったらしく、玄関を開けると何がおかしかったのか、大爆笑で出迎えてくれました。

数日前まで風邪ひきさんだったとは思えないほど、すっかり元気になって食欲モリモリ！お菓子よりもパンやご飯が大好きらしく、この日も自分でパンを持って来ては、おいしそうに食べていました。お腹一杯になったら、今度は絵本を読んだり、ペンと紙を渡すと歌いながら絵を描いたり、楽しそうに遊んでいます。そんな実咲季ちゃんの毎日で欠かさないことは、「おかあさんといっしょ」を朝夕必ず見て歌ったり、踊ったりすることなんです。歌と踊りが大好きなんだね。将来はアイドル歌手！取材にお邪魔した日は、ポカポカ陽気だったので、外で遊ぼうか！って誘ったら、すぐに帽子をかぶってニコニコ顔でお外へ。タンポポを摘んだり、家のまわりをグルグルかけっこしたりと元気そのもの。いつもは、おばあちゃんと手をつないで歌いながらお散歩しているそう。

一日の中で、みーんな牛舎のお仕事でいなくなる時間があるけど、一人でテレビを見たり、絵本を読んだりしてちゃんとお留守番してるし、みんなが仕事から戻って来たら「お帰りー」って声を掛けてあげる優しい女の子。

そんな実咲季ちゃんにママ達は、「丈



夫で元気に育ってくればいいです」って話してくれました。

パパにママに、おじいちゃんにおばあちゃんに、家族みんなに愛されて素敵なおレディに！そしてアイドルを目指してみようよ！

わが家の
人気者



子供から大人まで お祭りを楽しみました。

●俣落地区牛魂祭・牛祭り

青年部俣落支部 板橋 匠

五月二十八日、俣落牛魂祭・牛祭りが行なわれました。例年なら共進会なのですが、昨年には続き牛魂祭としてお祭り？として、農作業の忙しくなる前の家族の団らんムードでした。俣落青年部協力として、昼食後のゲームを企画し、小中学生を交えビーチフラッグ・卵キャッチボールなど晴天の中、和やかな一日でした。地区共進会が年々減少していますが、地元の子供から大人まで集まり、楽しくお祭りを行なうというのいいものだと感じました。

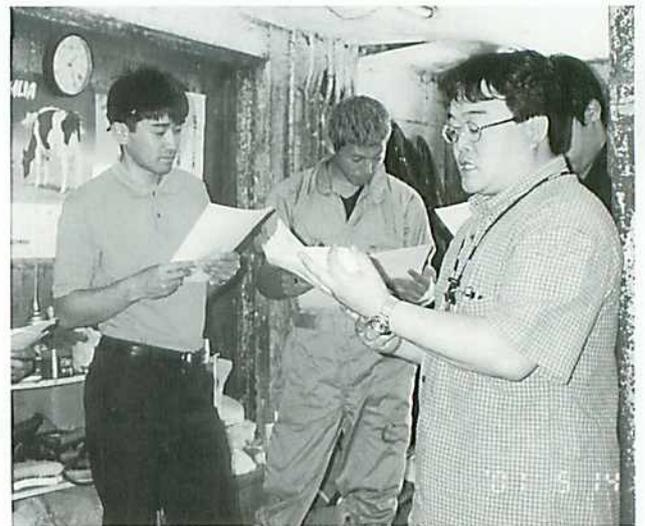


乳牛に合わせた仕事 の組み立て。

青年部俣橋支部 本多 健

俣橋支部では五月十五日、酪農課の長瀨氏を講師に乳質改善マネジメントに関する勉強会を行いました。同支部の中川牧場、佐々木牧場を実際に訪れ、自家の乳牛のタイムバジェット（時間配分）とバンクスコア（飼槽の状態）とを比較しながら改良点を探りました。乳牛の行動パターンを思ったよりも把握できていないことを痛感し、人間ではなく乳牛に合わせた仕事の組み立てが、生産を向上させる第一歩になることを確認しました。

好天で仕事も忙しい中、多くの支部員が集まり、それに見合うだけの中身の濃い勉強会になったと思います。



交流を深め有意義な一時を過ごす。

青年部レクリエーション委員長 中川 将



六月一日、寒空の中、青年部とJA職員との交流会を行いました。今回、青年部が参加して二年目となりましたが、たいへん話しも盛り上がり時間の過ぎるのも忘れ、夜遅くまで交流を深めました。ふだんあまり交流のない職員とも交流ができ、とても有意義な一時を過ごすことができました。



交流から意見交換の場へ。

●JA根室地区フレッシュミズ交流会

五月二十五日、JA根室地区フレッシュミズ交流会と称してボーリング大会が行なわれ、各JAより総勢四十二人が集まりました。各JA部員バラバラにレーンに分かれ、当農協からの参加部員四人もそれぞれが他JAに負けず劣らずの好ゲームで場を盛り上げ、和気あいあいと交流を深めていました。

ゲーム終了後は、場所を福祉に移動し、昼食をとりながら終始和やかに交流を深めました。この様な機会を持っていただくことにより、地域を抜け出したさまざまな情報を交換できるので、「交流だけが目的ではなく、意見交換会の様な場も設けて欲しい」という声が、参加した部員から聞かれました。

今後の管内的な意識改革に、当農協部員も活躍しそうです。

若さを持って楽しもう!

●女性部「青葉の集い」



五月八日、農協和室にて「青葉の集い」が開催され、十三人の部員が参加しました。午前中は、年間活動計画について話し合いが持たれ、文化活動・趣味の分野において「益々、若さを持って楽しみつつ交流を深めましょう」ということになりました。午後からは、恒例の「和紙工芸教室」が開かれ、参加者一同、「皆さんで集まって手先と口を動かすのはボケ防止にいいね!」と話しながら和やかな雰囲気、和紙押し切り製作に取り組んでいました。時間の都合上、完成には至りませんでした。各自家に持ち帰って完成した暁には、「お披露目をしよう!」と張りきっていました。一人では製作を途中でやめてしまうことが多いので、その様な目標を決めて活動することで楽しみが一つ増えるようです。

今回参加されなかった青葉会々員の皆さん、気軽に集いに参加しませんか?

健康管理に努めましょう。 ●熟年会全体会議



平成十二年度熟年会全体会議が五月八日、農協会議室で開催されました。

会議に先立ち藤井会長は「健康管理に努め、生きがいをもって生活し、地域社会に貢献して行きましょう」と挨拶されました。

続いて高橋組合長を来賓に招き、祝辞をいただき議事に入り、事業報告並びに収支決算報告、平成十三年度事業計画案など提出議案全て原案通り承認されました。

第二回理事会の経過

開催日時 平成十三年五月十七日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈決議事項〉

- 一、平成十二年度決算監査の報告について
- 二、監事からの監査報告書の提出について
- 三、(株)中標津町都市施設管理公社(仮称)に対する出資について
- 四、総会提出議案の修正について
- 五、財務管理規程の変更について

六、文書管理規程の改正と電子帳票取扱要領の制定について

七、電算システム運用管理規程の変更について

八、道検査指摘事項に対する回答について

九、根室ミートセンター損失金の補てんについて

〈協議事項〉

一、総会議案説明地区別懇談会の日程について

二、総会前役員協議会の日程について

〈報告事項〉

一、平成十二年度リスク点検結果について

二、当農計画第1四半期の報告について

三、監事監査実施要領の制定について

四、(株)ファミエイの平成十二年度収支状況及び平成十三年年度収支計画について

5月の組合日誌

- 1日 共進会担当者会議
女性部三役会議
畑対総会
- 2日 中標津地区集落総会
第1回伯爵まつり実行委員会
農協酪対監事会
- 7日 結婚対策協議会役員会
結婚対策協議会総会
- 8日 青葉の集い
熟年会全体会議
酪対総会
乳検総会
- 9日 普及センター打ち合わせ
- 11日 職員研修旅行説明会
第2回青年部役員会
アドバンス21総会
- 12日 パークゴルフ総会
- 15日 農林公庫L資金検査
共済推進～18日
- 16日 家畜個体識別打ち合わせ
- 17日 第1回青年部合同委員会
- 18日 第2回理事会
- 19日 乳検組合検定員研修会
- 21日 女性部花の苗交換会
乳質改善対策打ち合わせ
- 22日 第1回生産委員会
JA稚内視察来組
青年部勉強会
- 24日 第2回ジュニアホルスタインクラブ運営委員会
- 25日 第3回理事会
- 28日 畑総事業説明会
- 29日 地区別懇談会～4日

3カ月予報

六月から八月までの天候
(見通し)

三カ月平均気温は、平年並の可能性が大きく、その確率は五〇％です。

可能性の大きな天候の見通し

六月 天気は概ね周期的に変わりますが、後半を中心にオホーツク海高気圧の影響を受け、天気のぐずつく時期があるでしょう。

七月 天気は概ね周期的に変わりますが、オホーツク海高気圧や気圧の谷の影響を受け、天気のぐずつく時期があるでしょう。

八月 太平洋高気圧に覆われて、平年と同様に暑い日が多いですが、後半を中心に上空の寒気の影響を受ける日があるでしょう。

三カ月間降水量は平年並でしょう。